

BOOKUP ぶっくん

No. 129 〈小3・4年生用〉
2022(令和4)年10月
香芝市民図書館
香芝市藤山1-17-17
Tel. 0745-77-1600



☆本の名前を[クリック](#)すると、市民図書館のホームページに移動します

☆☆読書週間を楽しもう♪☆☆

新刊より

『スカイブック』

アンナ・クレイボーン／文、川村 康文／監修・子供の科学／編集 誠文堂新光社〈440〉

空を見上げてごらん、何が見えるでしょうか。

青い空？ いちめんの雲？ もしかしたら、雨かな？

「空はどうして青いのか」といった空の科学や、人間が空をどう考えていたのか、はたまた世界中で起こった空にまつわるフシギな話など、色あざやかなイラストで えがかれています。

めくるたびに、目まぐるしく空の世界が広がります。

夜明けから始まる話と、日暮れから始まる話と1冊の本で、2とおり楽しめます。

特集・「図書館でドキドキ 本のせかい」

『本屋さんのルビねこ』 野中 柁／作 理論社〈のな 日本〉

本屋さんのかたすみで、本に積もったほこりから生まれた、小さな子ねこ。

やさしい本屋さんモシモさんに「ルビ」と名前をつけてもらい、モシモさんのお店「本の木」の看板ねこになります。小さすぎて、ネズミと まちがえられることもありましたが、本が好きなお客さんたちとのふれあい、ねこの友達との冒険など、たくさんの「はじめて」に出あって、ルビネコは少しずつ成長していきます。

「ルビねこ」は、シリーズがありますので、図書館でさがしてみてください。



『うそつきの天才』

ウルフ・スタルク／作、菱木 晃子／訳、はたこうしろう／絵 小峰書店〈スタ 外国〉



あんなこと、こんなことも
もしかしたら、
ものがたりのタネに
なるかも

ウルフのお父さんとお母さんは、ウルフのことを「クラスで一番の優等生」だと思っています。なぜならウルフは、両親に学校の様子を聞かれても、「ばっちりだよ！」と答えているからです。

テストで悪い点を取った時はどうするかって？ ウソをつきます。もし、お父さんのサインが必要になったら、お父さんのサインをまねて 自分でサインをします。

ところが、今までは うまくいっていたのに、ある日突然ばれてしまった！その時ウルフは…。あとあと作家として かつやくするウルフ・スタルクさんの自伝的物語。